

八丈島 水産だより

10月号
2026年



台風への備え

ことし たいふう はっせい れいねん おお はちじょうしま がつ まいしゅう たいふう えいきょう
今年(ことし)は台風(たいふう)の発生(はっせい)が例年(れいねん)より多く、八丈島(はちじょうしま)でも9月(がつ)は毎週(まいしゅう)のように台風(たいふう)の影響(えいきょう)がありました。

たいふう はちじょうしま せつきん よほう りょうし ふね ひがい きょうりよく ふね
台風(たいふう)が八丈島(はちじょうしま)に接近(せつきん)する予報(よほう)となると、漁師(りょうし)さんたちは船(ふね)が被害(ひがい)にあわないように、協力(きょうりよく)して船(ふね)を

うみ りくじょう あ ふね こわ ふね つな さぎょう おこな たいふう そな
海(うみ)から陸上(りくじょう)に揚げたり、船(ふね)が壊れ(こわ)ないように船(ふね)どうしをロープ(つな)で繋ぐ作業(さぎょう)を行い台風(たいふう)に備え(そな)ます。

たいふう ひがい な たいふう む じゅんぴ たいふう つうか ご かた すうじつ かんりょう で
台風(たいふう)の被害(ひがい)が無くても、台風(たいふう)に向けた準備(む)と台風(たいふう)通過(じゅんぴ)後の片づけ(たいふう)があるため、数日(すうじつ)間漁(かんりょう)に出ら

しぜん あいて ぎょぎょう たいへん かん ひがい な いの
れ(しぜん)なくなります。自然(あいて)を相手(ぎょぎょう)にする漁業(たいへん)の大変(かん)さを感じるとともに被害(ひがい)が無いこと(な)を祈(いの)るばかりです。

■ 最近(さいきん)の漁模様(りょう もよう)

せんげつ ひ つづ りょう おこな たいふうなど かいきょう
先月(せんげつ)に引き続きムロアジ漁(ひ つづ)が行(りょう)われています。台風(たいふう)等で海況(かいきょう)が

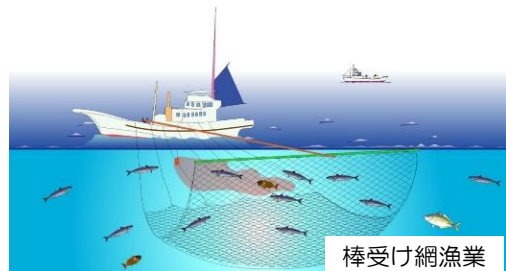
わる ひ おお すく しゅつりょう みずあ おこな
悪い(わる)日(ひ)が多い(おお)ため、少ない(すく)チャンスで出漁(しゅつりょう)し水揚げ(みずあ)が行(おこな)われてい

ます。ムロアジは棒受け網漁業(ぼうう あみぎぎょう)という漁法(ぎょほう)で獲(と)られますが、ムロア

ま さかな いっしょ みずあ おお
ジに混(ま)じってナメモンガラ(さかな)という魚(いっしょ)も一緒(みずあ)に水揚げ(おお)されることが多

はちじょうしま よ どうない なら
い(はちじょうしま)です。八丈島(はちじょうしま)ではトミメ(よ)と呼ば(どうない)れ、島内(なら)のスーパ(な)ーでも並(さかな)ぶこと

な じ さかな
もあ(な)る馴染(じ)みのお魚(さかな)です。



棒受け網漁業



ナメモンガラ



■ 漁協(ぎょきょう)女性部(じょせいぶ)の新商品(しんしょうひん)開発(かいぱつ)



ぎょきょうじょせいぶ さかな つうはん うんえい じぎょうしゃ れんけい しんしょうひん
漁協(ぎょきょう)女性部(じょせいぶ)では、魚(さかな)の通販(つうはん)サイトを運営(うんえい)している事業者(じぎょうしゃ)と連携(れんけい)し、新商品(しんしょうひん)

かいぱつ む と く がつ じぎょうしゃ かた じっさい はちじょうしま
の開発(かいぱつ)に向けて取(む)り組(と)んでいます。9月(がつ)には事業者(じぎょうしゃ)の方に実(かた)際(じっさい)に八丈島(はちじょうしま)に

き か こうげんば けんがく いけんこうかん おこな はちじょうしま と さかな なか かつ
来(き)てもらい加工(か)現場(こうげんば)の見学(けんがく)や意見(いけんこうかん)交換(おこな)を行い、八丈島(はちじょうしま)で獲(と)れる魚(さかな)の中(なか)で活

よう で き さかな しゅるい あじつ など けんとう
用(よう)出来(で)そうな魚(さかな)の種(しゅるい)類(れい)や味(あじ)付け(つ)け等(など)を検(けん)討(とう)しました。

こんごはちじょうしま と さかな つか あたら しょうひん で き がんば と
今後(こんご)八丈島(はちじょうしま)で獲(と)れる魚(さかな)を使(つか)った新(あたら)しい商品(しょうひん)が出来(で)るように、頑(がんば)張(と)って取(と)り

く
組(く)んでいます。

